

日本マクドナルドホールディングス株式会社

2022年 通期決算発表



2022年業績ハイライト



日本マクドナルドホールディングス株式会社
代表取締役社長兼CEO

日色 保



2022年実績ハイライト

売上高前年対比

全店: **+10.1%**
既存店: **+8.9%**

既存店売上 前年対比増

7年連続
29四半期連続

全店売上高

過去最高を更新
初の7,000億円超

営業利益

338億円
修正計画をクリア

店舗数

+25店舗
2,967店舗

1店舗当たりの平均月商

約2,000万円
上場来最高

2022年～2024年 中期計画 これからの成長に向けた3本の柱

ブランド

信頼と愛着の更なる醸成



メニュー・バリュー

より幅広いお客様ニーズや
食事シーンに合わせた提案



えだまめコーン



ヨーグルト



サイドサラダ



店舗・デジタル・ピープル

お客様の期待の
一歩先を行く体験の創造



持続的な成長

マクドナルドのパーパス “おいしさと笑顔を地域の皆さまに”

安心して美味しいお食事を



品質・衛生管理の
徹底と透明性

Made For Youで
できたてをご用意

地域の仲間にサポートを



ドナルド・マクドナルド
ハウス支援活動

子供のスポーツ教育
地域の安全支援活動

働きがいю全てのの人に



多様な人材の
登用と育成
女性の活躍推進
フレキシブルな
働き方の推進

地球環境のために



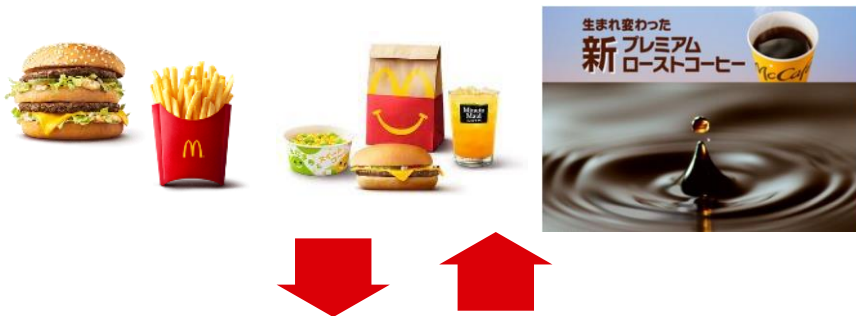
持続可能な
食材の調達
プラスチック削減
温室効果ガス
排出の低減

お客様との結びつきの深化

いつでもおいしいお食事を

お馴染みのメニュー

マクドナルド「ならでは」美味しさ・定番メニュー



折々の季節感や楽しさを提供する期間限定メニュー

てりたま



月見バーガー



グラコロ®



より幅広いお客様・ご利用シーン

様々なシーンに合わせた店舗体験を



便利に、お手頃に

マックスデリバる?



スパチキセット ¥500 スパビーセット ¥520 チキチーセット ¥520 エグチーセット ¥540

いつでもおトクな
バリューセット ¥500~

*一部店舗はロドリノリでは価格が異なります。

店舗投資

出店の強化

新規出店 / リロケート(移転)



既存店の体験向上

リビルド (建て替え)



既存店のキャパシティ向上

厨房機器の増強・更新



	新店/リロケート	リビルド	閉店	総店舗数
2022 実績	78	26	53	2,967
2023 計画	65~75	30	50~60	純増15~20

デジタルを活用し利便性を向上

マクドナルドの強み = 幅広いアクセス手段

店舗へのアクセス

- 店内飲食・テイクアウト・ドライブスルー・デリバリーの全てにおいて快適なお客様体験を提供

アプリを使ったアクセス



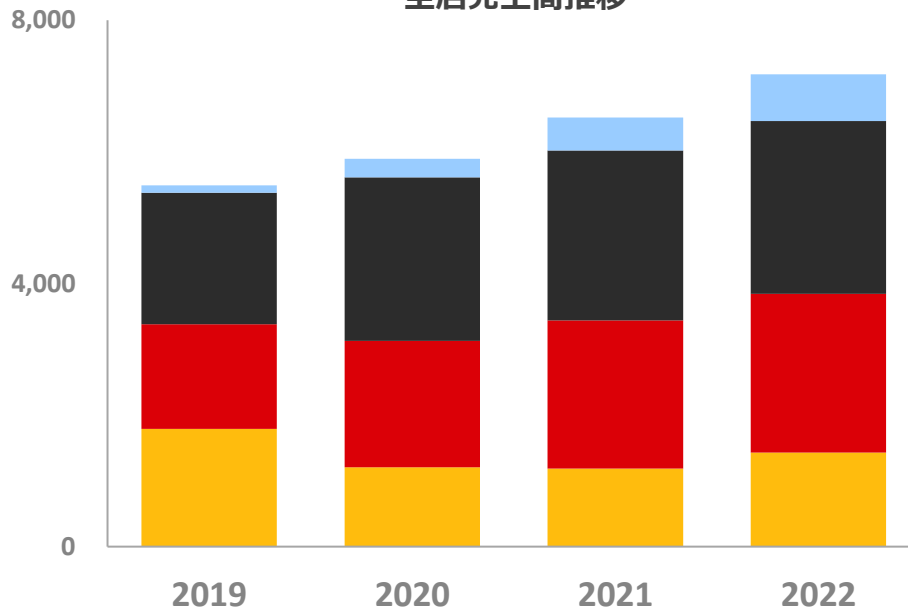
©モンキー・パンチ/TMS・NTV

2022年12月 MAU 2,500万



(億円)

全店売上高推移



■ イートイン ■ テイクアウト ■ ドライブスルー ■ デリバリー

マクドナルドビジネスの基盤

採用・育成

- 優秀な人材の採用
- 店舗における社員比率の増加
- ハンバーガー大学のオンライン授業
- デジタルを活用したトレーニングツール




ダイバーシティ&インクルージョン

- 多様な人材が働きやすい職場環境
- 地域社員制度
- ワークライフバランス



2022年業績概要 2023年業績予想



日本マクドナルド株式会社
執行役員 最高財務責任者

吉田 修子



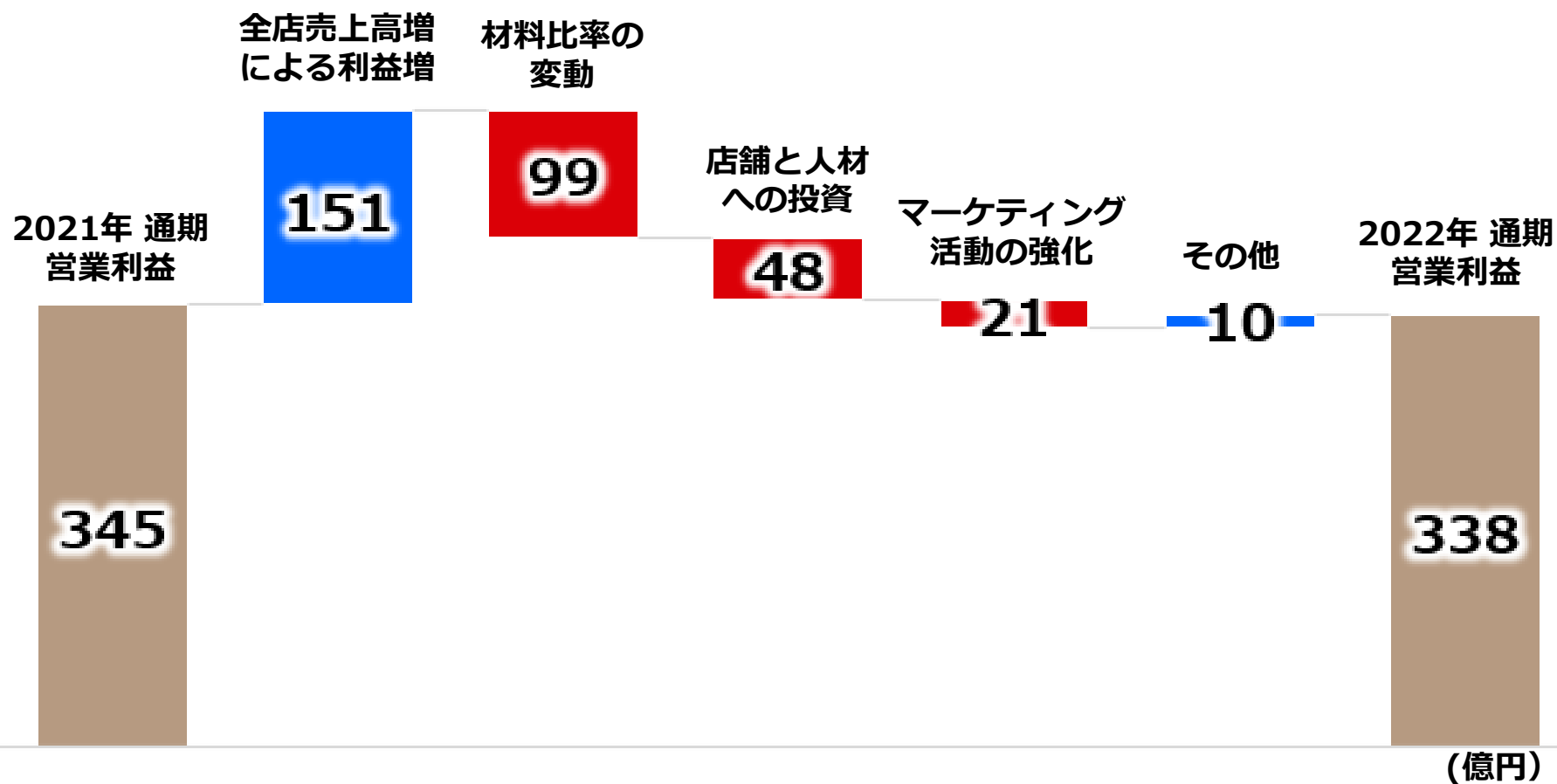
2022年通期業績概要

(億円)

	2022年通期業績				2022年 通期修正後 見通し	【参考】 2022年 通期年初 見通し
	2021年 通期実績	増減 前年同期比	2022年 通期実績	増減 修正後計画比		
全店売上高	6,520	+655 +10.1%	7,175	+75 +1.1%	7,100	6,780
既存店売上高 対前年比	+9.7%	-	+8.9%	-	+8.0%	+3.5%
売上高	3,176	+346 +10.9%	3,523	+23 +0.7%	3,500	3,330
売上総利益	634	+9 +1.4%	643	-	-	-
(売上総利益率)	(20.0%)	(△1.7%)	(18.3%)			
販売費及び一般管理費	289	+16 +5.6%	305	-	-	-
(対売上高比)	(9.1%)	(△0.4%)	(8.7%)			
営業利益	345	-7 △2.1%	338	+3 +0.9%	335	350
(営業利益率)	(10.9%)	(△1.3%)	(9.6%)	(0.0%)	(9.6%)	(10.5%)
経常利益	336	-8 △2.4%	328	+3 +1.0%	325	340
(経常利益率)	(10.6%)	(△1.3%)	(9.3%)	(0.0%)	(9.3%)	(10.2%)
当期純利益	239	-40 △16.7%	199	-0 △0.3%	200	215
(当期純利益率)	(7.5%)	(△1.9%)	(5.7%)	(△0.1%)	(5.7%)	(6.5%)

当期純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益

2022年通期 営業利益 変動要因分析 (対前年同期比)



2023年通期 業績見通し

(億円)

	2022年 実績	増減 前年比	2023年 見通し
全店売上高	7,175	+524 +7.3%	7,700
既存店売上高 対前年比	+8.9%	-	+6.0%
売上高	3,523	+216 +6.2%	3,740
営業利益	338	+11 +3.5%	350
(営業利益率)	(9.6%)	(△0.2%)	(9.4%)
経常利益	328	+6 +2.1%	335
(経常利益率)	(9.3%)	(△0.4%)	(9.0%)
当期純利益	199	+10 +5.3%	210
(当期純利益率)	(5.7%)	(0.0%)	(5.6%)

当期純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により上記の予想数値と異なる可能性があります。12

2022年～2024年 中期計画 財務目標

全店売上高

+1,000億円

年平均成長率
5%前後

営業利益額

年平均成長率
3～5%

営業利益率
10%以上

ROE

10%以上

設備投資

每期**300億円**程度

配当方針

安定的かつ継続的な配当の実施



McDonald's



補足資料

2022年日本におけるマクドナルドのビジネス規模

全店売上高

7,175億円

公式アプリ
アクティブユーザー数

2,500万人
2022年12月

店舗数

2,967店舗

ドライブスルー

1,535店舗

デリバリー対応

2,200店舗

パーク&ゴー対応

1,104店舗

全店客数

14億人以上

在籍クルー人数

19万人以上

*数値はすべて2022年末時点実績

未来型店舗体験

おもてなしリーダー・テーブルサービス



モバイルオーダー



パーク&ゴー



サービス

店舗数

おもてなしリーダー

約 2,850店舗

テーブルサービス (テーブルデリバリーより改称)

約 2,500店舗

モバイルオーダー

約 2,900店舗

パーク&ゴー

約 1,100店舗

2022年12月末現在

デリバリー

マック、デリバる?




スマイルも
デリバリー!



いつもの味を、
ご自宅で。

	McDelivery	Uber Eats	出前館	合計
2019年12月	257店舗	604店舗		710店舗
2020年12月	730店舗	1,303店舗	887店舗	1,518店舗
2021年12月	909店舗	1,697店舗	1,673店舗	1,979店舗
2022年12月	967店舗	1,905店舗	1,932店舗	2,200店舗



本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。今後、様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関するご決定は、ご自身の判断にてお願いいたします。